

基山町生涯現役促進地域連携協議会 御中

●2022年度●
生涯現役ニーズ調査について
企業アンケート

報告書

令和4年3月

有限会社ゼネラルエージェント

〈 目 次 〉

I	調査概要	1
	調査依頼文書	2
	アンケート用紙	3
II	調査結果	
	1.雇用の状況について	6
	2.高齢者の雇用について	8

I 調査概要

■調査の目的

基山町生涯現役促進地域連携協議会では、厚生労働省から委託を受けて、シニアの特色を活かした雇用機会の拡大を目標とした事業を実施する。

今回の調査は、本事業の第一段階と位置付けて、事業所のシニアの雇用における意向や要望の調査を目的として実施した。

■調査対象

基山町内の企業140社が対象（無作為抽出）

■調査方法

郵送による配布・回収

■調査期間

令和3年10月中旬より郵送開始

令和4年1月末を返信期限として回収

■回収状況

有効回収数 60軒 有効回収率 42.9%

■調査項目

添付の「アンケート用紙（P3）」を参照

■調査結果の見方

- 比率は全て百分率で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出している。
この為、百分率の合計が100.0%にならないことがある。
- 基数となる実数は「N」として掲載し、各グラフの比率はNを母数とした割合を示している。
- 複数回答する問いも設けてるが、この場合、その比率の合計は100.0%を上回ることがある。

調査依頼文書

令和3年10月吉日

事業主様

基山町生涯現役促進地域連携協議会
会長 松田 一也
(公印省略)

生涯現役ニーズ調査（企業アンケート）について（お願い）

平素から、労働、雇用行政にご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

さて、基山町生涯現役促進地域連携協議会では、本年度より、厚生労働省から委託を受けて、シニアの特色を活かした雇用機会の拡大を目標とした事業を実施いたします。

つきましては、本事業の第1段階として、事業所様のシニアの雇用における意向や要望の確認をさせていただくため、アンケートを実施いたしますので、別添のアンケート用紙にご記入いただき、同封の封筒によりご返送いただきますようお願いいたします。

なお、アンケート調査の送付、分析等の一部について、基山町との契約に準じた個人情報取扱規定の契約を当協議会と締結した（有）ゼネラルエージェントが行いますのでご了承をお願いします。（有）ゼネラルエージェントより連絡させていただくこともあるかと思いますが、ご対応よろしくお願い致します。

記

1. 依頼内容

別添の企業アンケート調査票に回答をご記入の上、同封の封筒により返送をお願いします。（電子メール又はFAXでの提出でも可能です。）

2. 回答期限 令和3年1月31日（日）

3. 回答送付先

〒841-0204 基山町大字宮浦666番地
基山町生涯現役促進地域連携協議会（基山町産業振興課内）

問い合わせ先

基山町生涯現役促進地域連携協議会 担当：城本
(基山町役場 産業振興課 商工観光係)

TEL：0942-92-7945 FAX：0942-92-0741

MAIL：brand-3@town.kiyama.lg.jp

アンケート用紙1/3

基山町産業振興課 城本 宛 FAX:0942(92) 0741 (送信票不要)

雇用に関するアンケート

事業所名	業種	
所在地		
代表者氏名		
担当部署, 担当者氏名		
連絡先	TEL : 0942-	FAX : 0942-
E-mail :		

あてはまる部分の□にレ点チェックを付けて下さい

1. 雇用の状況について

① 人手不足を感じていますか？

☐ はい

☐ いいえ

① で「はい」と答えた方へ質問です。

(イ) 人手不足の理由についてお答えください。(複数回答可)

☐ 募集しても応募がない

☐ 応募者の中に求める人材がなかった

☐ 熟練労働者の退職

☐ 景気回復による受注の増加

☐ 若手社員の早期退職

☐ 入社前の辞退

☐ 新規事業の立上げ

☐ 募集のノウハウ不足

☐ 雇用のための資金不足

☐ 育児や介護等による離職者の増加

☐ 短時間労働者の増加

☐ その他 ()

(ロ) 人手不足に対する貴社の取組についてお答えください(複数回答可)

☐ 労働者の待遇改善

☐ 高齢者の積極的採用、定年退職後の再雇用

☐ 外国人労働者の活用

☐ 女性求職者の採用

☐ 人材派遣会社、人材紹介の活用

☐ 求人サイトや求人誌の活用

☐ 会社説明会、面接会への参加

☐ 高校、大学の就職関係課との関係構築

☐ 設備投資による省力化

☐ その他 ()

② 現在、どのような人材を求めていますか？(複数回答可)

☐ 新規学卒者(高卒)

☐ 新規学卒者(大卒、院卒)

☐ 即戦力となる中堅社員

☐ 復職女性

☐ 高齢者(熟練労働者)

☐ アルバイト(若年者層)

☐ パート

☐ 求めている

☐ その他 ()

アンケート用紙2/3

③ 今後（3年～5年）の労働力に関する見通しについてお答えください。

- | | |
|----------------------------------|---------------------------------|
| ☐ 不足感が増す | ☐ 現在と同程度 |
| ☐ 不足感が和らぐ | ☐ 不足感はない |

④ 本年度の従業員の採用などの状況についてお答えください。

- | | |
|-------------------------------|--------------------------------|
| ☐ 増員した | ☐ かわらない |
| ☐ 減らした | |

⑤ コロナウィルス収束後、従業員の増員を予定されていますか？

- | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|
| ☐ 考えている | ☐ 雇わない |
| ☐ 景気次第 | ☐ 減員を考えている |

2. 高齢者の雇用について

⑥ 高齢者の雇用について検討されている事がありますか？

- | | |
|--------------------------------------|--|
| ☐ 雇用しようと思っている | ☐ 高齢者を雇用する考えはない |
| ☐ 検討したことはない | |

⑥で「雇用する考えはない」「検討したことはない」とお答えの方におたずねします。
支障となっている理由をお答え下さい。

- | | |
|---------------------------------------|-------------------------------------|
| ☐ 健康上の不安 | ☐ 力（体力）がない |
| ☐ きちんと仕事ができるのか | ☐ あてにできるのか不安 |
| ☐ その他（ | ） |

⑥で「雇用しようと思っている」とお答えの方におたずねします。

下記質問にお答えください。（複数回答可）

- | | | |
|------|---------------------------------------|---|
| 業務内容 | ☐ 即戦力の現場作業 | ☐ 若手の育成、技術伝承 |
| | ☐ 新規取引先の開拓 | ☐ 接客・事務 |
| 雇用形態 | ☐ 正社員 | ☐ 非正規雇用（パート・アルバイト） |
| 勤務時間 | ☐ 週5日でフルタイム | ☐ 週2～3日でフルタイム |
| | ☐ 週5又は2～3日で短時間 | ☐ 繁忙期のみ |

⑦ 高齢者を雇用するために何が必要ですか？

- | | |
|---|--|
| ☐ どんな人材がいるか知りたい | ☐ 給与はいくら必要か知りたい |
| ☐ どんな仕事ができるか知りたい | ☐ その他（ |

⑧ 人員不足を高齢者でカバーする考えがありますか？

- | | |
|----------------------------------|---|
| ☐ ない | ☐ 出来れば若い人がいいが、いなければ高齢者で仕方がない |
| ☐ 検討してみたい | |

アンケート用紙3/3

人手不足や多様な人材活用について町へ要望等があればご記入ください

(例) 合同会社説明会や合同面接会の開催

お忙しい中、ご協力いただきありがとうございました。

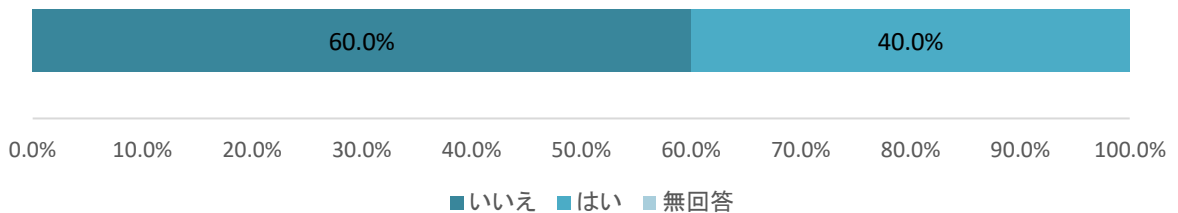
このアンケートでお答えいただいた御社に関する情報は、雇用に関する事務及び御社への雇用に関する情報の提供のみに使わせていただき、他の用途には使用致しません。

Ⅱ 調査結果

1.雇用の状況について

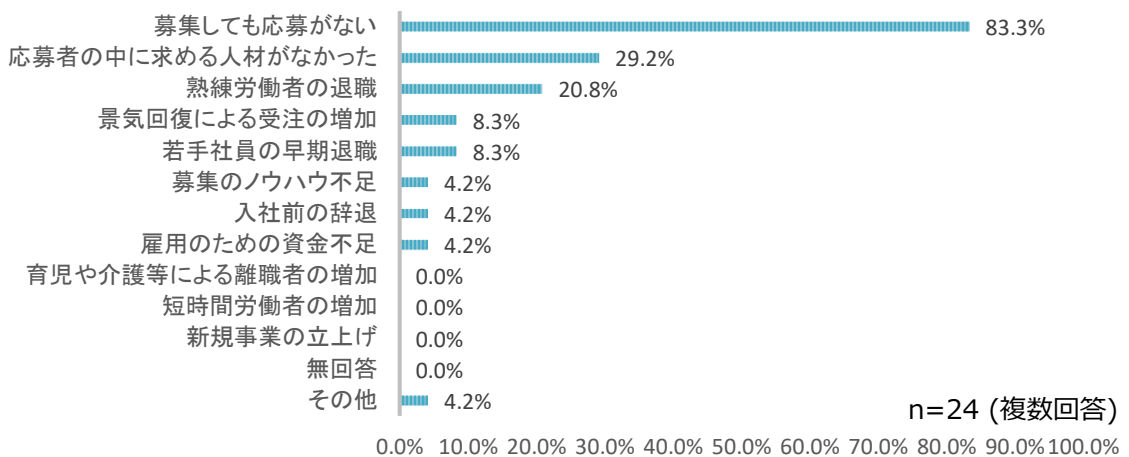
① 人手不足を感じていますか？

n=60

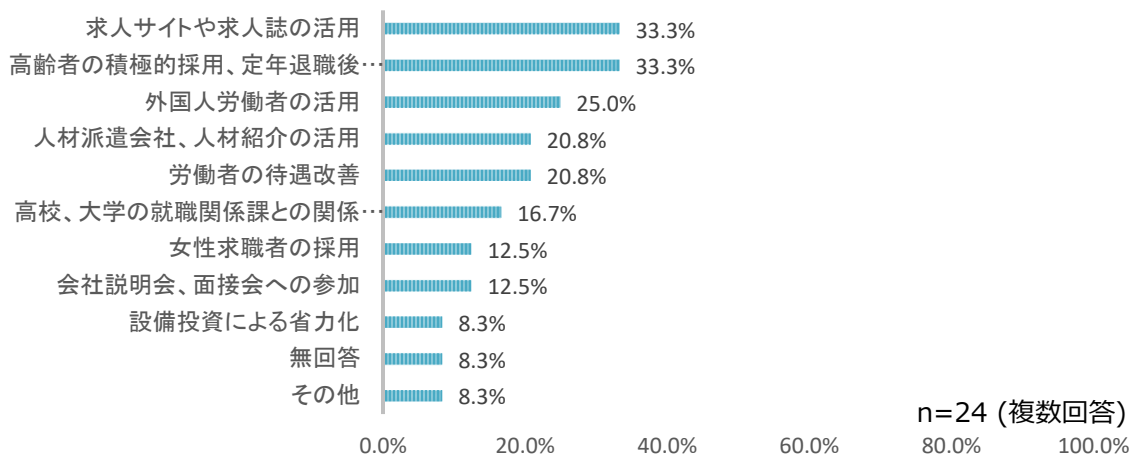


①で「はい」と答えた方へ質問です。

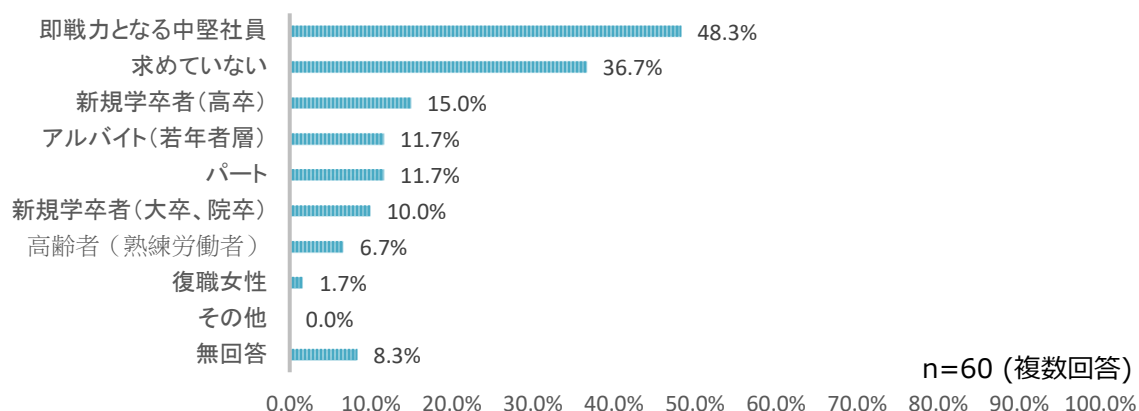
(イ) 人手不足の理由についてお答えください。(複数回答可)



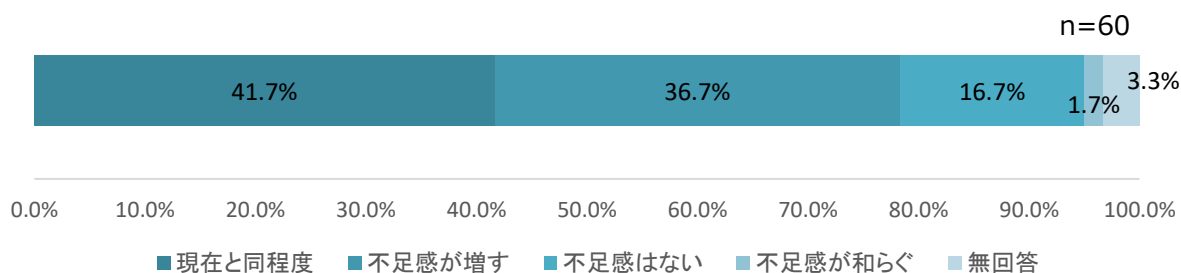
(ロ) 人手不足に対する貴社の取組についてお答えください。(複数回答可)



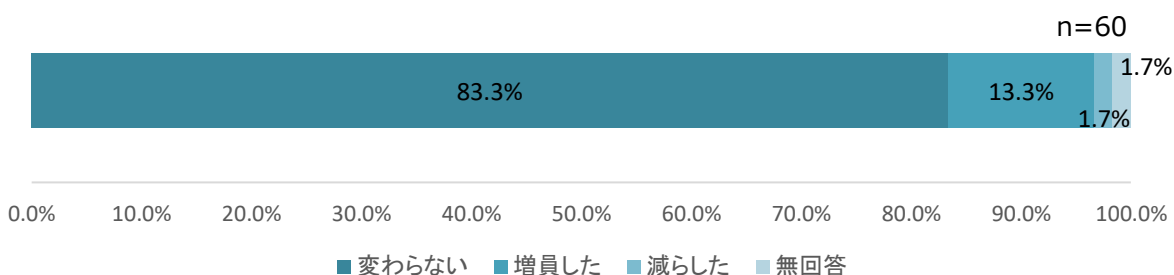
② 現在、どのような人材を求めていますか? (複数回答可)



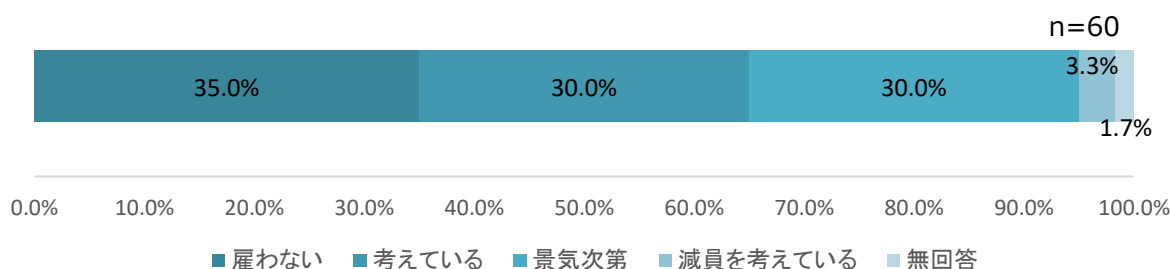
③ 今後(3年～5年)の労働力に関する見通しについてお答えください。



④ 本年度の従業員の採用などの状況についてお答えください。

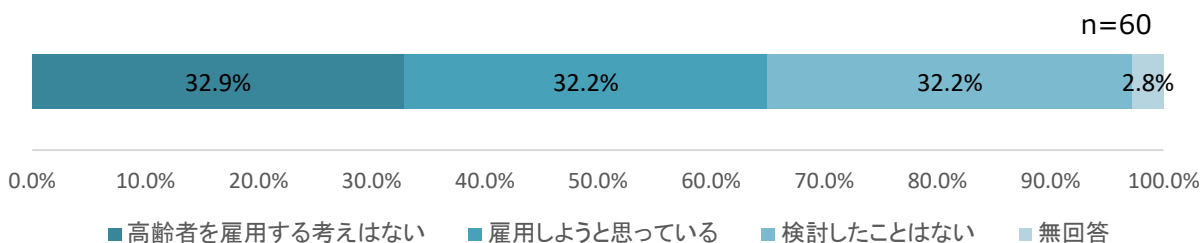


⑤ コロナウィルス収束後、従業員の増員を予定されていますか?

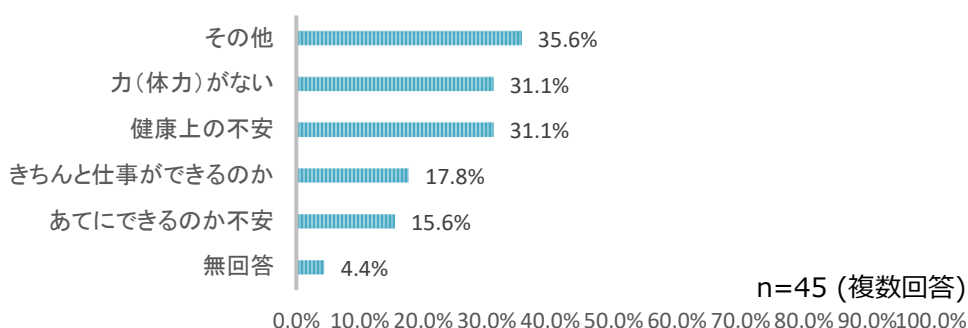


2.高齢者の雇用について

⑥ 高齢者の雇用について検討されている事がありますか？

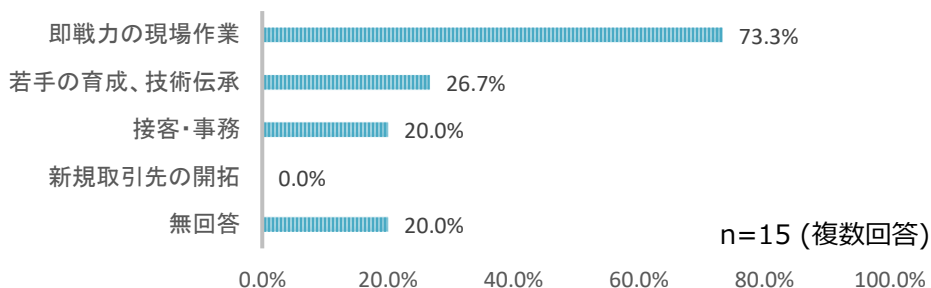


⑥で「雇用する考えはない」「検討したことはない」とお答えの方におたずねします。支障になっている理由をお答えください。（複数回答可）

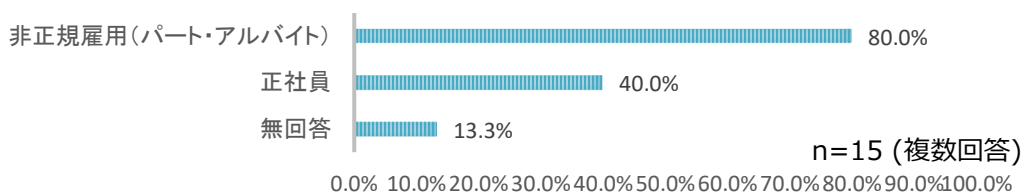


⑥で「雇用しようと思っている」とお答えの方におたずねします。（複数回答可）

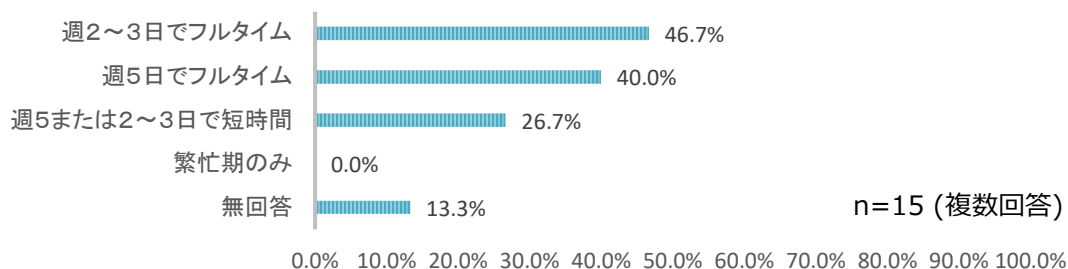
「業務内容」



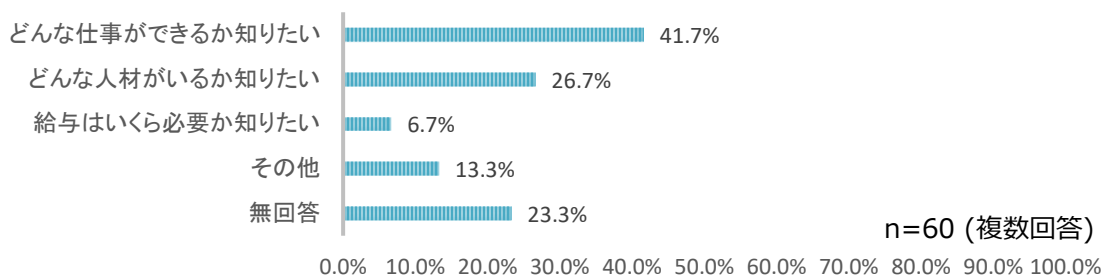
「雇用形態」



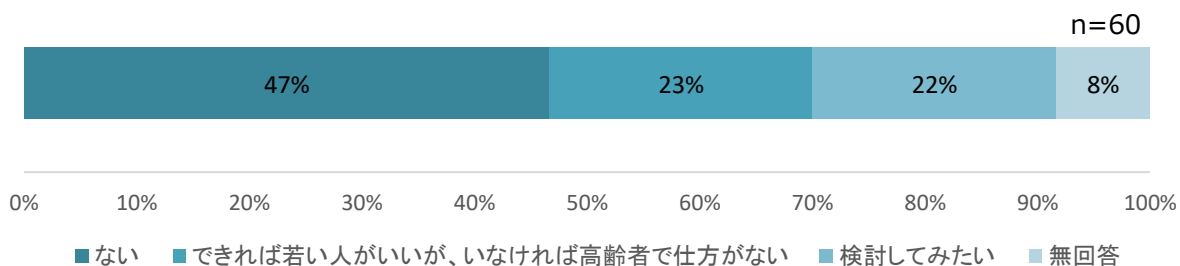
「勤務時間」



⑦ 高齢者を雇用するために何が必要ですか？（複数回答可）



⑧ 人員不足を高齢者でカバーする考えがありますか？



人手不足や多様な人材活用について町へ要望等

- 新卒者向けの合同面接会の開催を要望
- 基山町からの新卒者の紹介を要望
- 出来れば40歳以下の採用を希望するが、応募がなければミドルシニアの採用も検討したいと思っています。
- 単純に55歳以上で分けられる事に驚きました。
50代後半は違った呼び名があってもよいのでは？

評価

40%近くの企業が人手不足を感じており、その理由として「募集しても応募がない」という意見が80%を上回った。求める人材については、「即戦力となる中堅社員」、または「新卒者」が大半を占めた。

新型コロナウイルス終息後に増員を検討しているかという質問に関しては、「増員を検討している」、また「景気次第で増員を検討する」と答えた企業が60%であった。

高齢者の雇用に関する質問では、25%の企業が雇用を検討すると回答した。また、高齢者を雇用するにあたり求める事は「即戦力の現場作業」であった。雇用形態は非正規雇用を求める声が多く、即戦力になるような人材であれば「どんな人材がいるか」、また、「どんな能力があるのか」に興味があると答える企業が多かった。